

一般社団法人 日本ボクシング連盟
令和元年度 第5回理事会議事録

- 1 招集通知年月日 2020年1月29日(水)
1 開催年月日及び時刻 2020年2月16日(日)10時00分～15時00分
1 開催場所 日本青年館ホテル8階 ルームブルー(東京都新宿区霞ヶ丘町4-1)
1 資格確認
理事 35名中33名出席 欠席理事2名
監事 2名中2名出席
議決権数 35個中33個

開会 (10時00分)

事務局より出席理事が定足数に達しているため理事会の成立が報告されたのち、内田貞信会長が開会の挨拶を行った。定款第18条に則り、会長から指名された坂巻副会長が議長となった。書記には池端常務理事、大政理事が指名され、定款38条2項により会長及び監事が署名人となることが報告され議案の審議に入った。

12) 報告【ガバナンス部・事務局】ガバナンス部で検討している事項について2

議長の要請により、12)について、石橋委員、吉沼委員、富岡委員よりガバナンス部の今後の方向性について資料①の詳細な説明が行われた。会場より質問が出され質疑応答が行われた。(質疑応答の詳細は別添資料)その後、次の理事会での議案となる定款変更の際には、「総会における監事の議決権をなくす方向で提案する」という事の採決がとられ全会一致で承認された。引き続き②について富岡委員より②について説明がなされ、及川氏を事務局次長とし富岡氏はマネージャーとなることなどが報告された。会場より質問が出され質疑応答が行われた。(質疑応答の詳細は別添資料)

資料：①スライド資料

②事務局機能の見直しと改善案の検討

13) 決議【ガバナンス部・総務委員会・事務局】令和2年度事業計画案及び予算案の承認について

議長は、13) 議案について審議したい旨述べ、小山田総務委員長より資料①、富岡委員および事務局より資料②について詳細な説明が行われた。会場より質問や意見が出され内容の修正等が行なわれ(質疑応答の詳細は別添資料)、それぞれについて挙手による採決が行われた。採決の内容は以下の通り。

資料：①令和2(2020)年度日本ボクシング連盟事業・行事計画(案)

高校の東西対抗は実施しないことを含め事業・行事計画について議長がその承認を求めたところ、満場一致で承認可決した。

②収支予算書

登録システムは今後の検討事項として保留とすることを含め収支予算書について議長がその承認を求めたところ、満場一致で承認可決した。

- 14) 報告【公益化推進委員会】来年度に借入金をする場合の想定について
議長の要請により、14) について、吉沼委員長より詳細な説明が行われた。
- 15) 決議【審判部】競技規則の変更等について
議長は、15) 議案について審議したい旨述べ、小坂部長より資料についての詳細な説明が行われた。また、大政部員より資料内の修正と補足説明が行われた。会場より質問や意見が出され内容の修正等が行なわれ（質疑応答の詳細は別添資料）、演技種目のC級認定に合格しないといけないものを、6ヵ月ルールに変更すること、演技種目を普及活動として各都道府県単位で行う（ルール管理は各都道府県で行う。）ことを含め議長がその承認を求めたところ、満場一致で承認可決した。
資料：①一般社団法人日本ボクシング連盟審判部理事会案件
- 16) 決議【医事委員会】医事委員会規程について
議長は、16) 議案について審議したい旨述べ、門田副委員長より資料について詳細な説明がされた。会場より質問や意見が出され（質疑応答の詳細は別添資料）第5条の委員長の選出方法を「理事会が推挙して会長が委嘱する」ということに変更したうえで、議長が挙手による承認を求めたところ全会一致で承認された。
資料：①一般社団法人日本ボクシング連盟医事委員会規程
- 17) 決議【スポーツ科学委員会】スポーツ科学委員会規則について
議長は、17) 議案について審議したい旨述べ、石橋委員長より資料について詳細な説明がされた。議長が挙手による承認を求めたところ全会一致で承認された。
資料：①スポーツ科学委員会規則
- 18) 決議【広報戦略委員会】広報戦略委員会規則について
議長は、18) 議案について審議したい旨述べ、井崎委員長より資料について詳細な説明がされた。議長が挙手による承認を求めたところ全会一致で承認された。
資料：①広報戦略委員会規則
- 19) 決議【指導者育成委員会】公認セカンド制度に関する規定について
議長は、19) 議案について審議したい旨述べ、中村委員長より資料について詳細な説明がされた。会場より質問や意見が出され（質疑応答の詳細は別添資料）、B級の受験料を5,000円に修正することで、議長が挙手による承認を求めたところ全会一致で承認された。
資料：①公認セカンド制度に関する規定
- 20) 決議【アンチドーピング委員会】アンチドーピング規則について
議長は、20) 議案について審議したい旨述べ、門田委員長より資料について詳細な説明がされた。議長が挙手による承認を求めたところ全会一致で承認された。
資料：スライド資料

21) その他

①国体について

梅下専務理事：来年度の国体から予選方法について、従来の「予選」から「予選または選考会」に変更した。階級の変更等についても自由になってるのでご確認ください。

資料：ボクシング競技実施要項

②NTO の発表について

菊池副会長：7月のインターハイで1スターに合格した方の中から8名が選出されました。

内田会長：日本連盟が選んだのではないので選考基準等はわかりませんがご理解ください。

資料：2020 東京オリンピックボクシング競技 NTO

③高体連より

篠原理事：来年度インターハイ開催の福井県と連絡協議会を開くが鶴木副会長に同行をお願いしたい。

④アンチドーピング委員会より

門田委員長：受講者名簿や受講証明書を管理してほしい。

登録者全員にパンフレットを配布するので全員に受講照明を携行してもらいたい。そのため各ブロックにアンチドーピング委員を選出してもらいたい。医療関係者である必要はない。全国大会の前日に選手・監督全員が講習を受けるようにしてもらいたい。

⑤岩手県より

千田理事：インターハイリハーサル大会のお礼

22) 決議【事務局】令和元年2月29日～3月1日第2回臨時総会の招集通知について

議長は、22) 議案について審議したい旨述べ、事務局より本理事会で決議や報告された内容について整理して招集通知を发出することが提案された。会場より質問や意見が出され(質疑応答の詳細は別添資料)「内容を変更しない軽微な修正については行うことができる」ことを含め議長が挙手による承認を求めたところ全会一致で承認された。

23) 報告【各専門委員長】事業執行経過報告について

資料の配布。

24) 3月次の業務執行理事会の日程調整について

省略

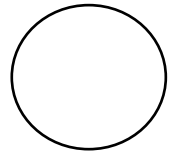
議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、15:00に閉会した。

以上の決議を明確にするために、この議事録を作成し、定款第38条第2項に従い出席した会長及び監事が議事録署名人としてこれに記名押印する。

以上の議事の内容を末を記録し、これを証するため署名押印する。

年 月 日

議事録署名人



議事録署名人

